

# オンライン上のLGBTコミュニティ参加の ヒントとアドバイス



STOP | THINK | CONNECT  
立ち止まる | 考える | 楽しむ

あなたがレズビアン（女性同性愛者）であれ、ゲイ（男性同性愛者）であれ、バイセクシュアル（両性愛者）であれ、トランス・ジェンダー（性同一性障害者）であれ、またはストレートであれ、あなたのオンライン上でのふるまい方はあなたがどういった人物なのかを露わにします - 多くの場合、あなたが実際に人へ共有したいと思っている以上に。現在、LGBT : lesbian Gay Bisexual Transgender が最も悩まされる問題は、複数のソーシャル・プラットフォーム上でやりとりされる、自身の性的指向・性別認識を晒す可能性がある情報量の多さです。

あなたが行なうオンライン上でのふるまい（ソーシャルネットワーク上での交流やダウンロードしたモバイルアプリなど）によって、意図せずともリアル・ライフで大きな代償を払うことになる可能性もあります。

STOP. THINK. CONNECT. - サイバーセキュリティ認知向上メッセージキャンペーンは、LGBTテクノロジー・パートナーシップと提携し、あなたのオンライン・アイデンティティをより安全に保護する、以下のアドバイスを提供しています。まず自己防衛に大切な第一歩は「STOP. THINK. CONNECT.」です。

## STOP. 立ち止まる

ボタンやリンクをクリックする前に、安全なものなのか一旦立ち止まって確認しましょう。どのような画面表示にリスクがあるのか知っておきましょう。

## THINK. 考える

これから何が起きるのかじっくり考えましょう。警告が出ていないかどうか気を配り、自分の行動によって、ご自分やご家族の安全にどのような影響が出そうなのか考えるようにしましょう。

## CONNECT. 楽しむ

自分とコンピューターを守るための適切なステップをとっていることを理解した上で、自信をもってネットを楽しみましょう。

以下はその他のアドバイスです：

## 自身のオンライン・プレゼンス（人格・存在）を守る。

もしあなたが自身のLGBTアイデンティティについてまだオープンではない場合、一つ一つのクリックを注意深く行ないましょう。いいね！のクリックから画像のアップロード。ツイートやリツイートなど全てにおいて注意することが必要です。

### ● プライバシー設定を見直す

└ ソーシャルネットワークのプライバシー/セキュリティ設定について学び、あなたが共有してもいいと思う許容範囲になるようにしっかりと設定しましょう。



## ● 通知機能を有効にする

└ メッセンジャー通知、またはメール通知機能を有効にして、あなたに関連するどの書き込み、どの写真が公に公開されるかを選択できるようにしましょう。

## ● 自分を検索してみましょう

└ インターネットで自分の名前を検索したり、関連されたくないキーワードで検索をしてみましょう。もし検索結果に不都合のある結果があった場合はウェブサイトの管理者へすぐに連絡し、コンテンツの変更・または削除を要請しましょう。

## 個人情報を守ろう。

調査によると、LGBTコミュニティは異性愛者よりも高い確率でインターネットやモバイルアプリで出会いを求めるといった結果がでています。ただし情報をさらけ出しすぎると、これが裏目に出してしまう場合があります。

## ● 行動の前に一旦考える

└ 特にすぐ選択を行なうように迫ってくるようなコミュニケーション、個人情報の入力を要求するものなどには要注意です。オンライン上で出会う人は必ずしも見た目の通りではありません。

## ● アップロード＝投稿した本人であっても消すことができない

└ オンライン上の自身の人格・存在を守りましょう。まず、一度アップロードしてしまったものは投稿した本人であっても簡単には消すことができなくなってしまう可能性があることを理解しましょう。読者は友達だけだと思いがちですが、実はオンラインに投稿した内容は世界中の人に読まれる可能性があります。

## ● アプリをダウンロードする前にじっくりと考える

└ アプリをダウンロードする前に、まずはプライバシーポリシーをよく読んでみましょう。端末内のどのデータ（位置情報、ソーシャルネットワークアカウントなど）にアプリがアクセスするのか理解することが必要です。



## よきオンライン利用者となりましょう。

よきオンライン習慣を持つことは、よきグローバル・デジタルコミュニティを作り上げることです。

### ● 他人について書き込む場合は、まず立場を変えて「自分が同じことをされた場合」をよく考えましょう

┌ もしあなた、もしくはあなたの知人がオンライン・ハラスメントの的となってしまった場合、悪人は無視し、悪事は無視しないことが鉄則です。次に、信頼できる人に報告すること。悪人（攻撃者）をブロックし、オンライン上のやり取り（メール、ウェブページ、SNSの書き込みなど）は日付などを含めて記録、保管し、必要に応じて提出できるように準備しましょう。

### ● 自分にとっての安全=みんなにとって安全

┌ オンライン上のご自身の行動によって、ご家族、同僚の方々、世界中の人々を含め、他の方々すべてに影響を及ぼす可能性があります。よいオンライン習慣を実践することは、世界中のデジタル社会に恩恵をもたらすことになるのです。

オンライン・プレゼンスを安全に守るためのアドバイスや、より詳細な情報については、以下のウェブサイトもご参照ください：

<http://LGBTTechPartnership.org>

[http://stopthinkconnect.org./](http://stopthinkconnect.org/)